

年間指導計画 及び評価規準

【知技】…知識技能 【思判】…思考判断 【主体】…主体的に学ぶ

学期	月	単元名	評価規準
1 学期	4	メタル・フレーム	【知技】凹凸をさまざまな材料で表したり、友達作品を見たりすることを通して、形や材料の組み合わせの面白さを理解している。
			【知技】メタル箔の特徴や想像したことをもとに表したいものを見つけ、主題をどのように表すかを考えている。
	【思判】メタル箔で凹凸を強調して表すことに関心をもち、技法を生かして工夫している。		
	【知技】材料の組み合わせや配置から表したいものを発想し、バランスを考えてつくっている。		
	【主体】材料の凹凸の感じやそこから生まれる形をもとに表したいことを思いつき、主体的に活動している。		
	【主体】作品に積極的に働きかけ、いろいろな工夫を見つけることを楽しもうとしている。		
5	【主体】材料で表した画面にメタル箔の色の濃淡に働きかけることを通して、色や形や触った感じの変化の面白さを味わっている。		
2 学期	6	ひびき合う形と色を求めて	【知技】ステンボードを使った版表現を通して、形や色の組み合わせとそこから生まれるバランスや色の鮮やかさなど理解している。 型押しや、ヘラ等の使い方など、ステンボードによる版表現の特徴を理解し工夫している。
			【知技】切り離しや重ね刷りの方法と、その効果の面白さを理解している。
	【思判】さまざまな方法を試すことから自分のイメージをもち、どのように表すかを考えている。		
	7		【思判】色の組み合わせや、印刷の順番でイメージが変わる面白さに気付き、何度も刷れる版画の特徴を生かして印刷を工夫している。 【主体】版による表現活動を楽しみ、いろいろな技法を試しながら主体的に表そうとしている。 【主体】版画ならではの表現に興味をもち、自分や友達の表現のよさや工夫を味わおうとしている。
8 ・ 9 10 11 ・ 12	ハッピーボックス	【知技】板材の個性や仕組みから、バランスや興行きを理解している。	
		【知技】これまでの経験を生かし、材料の使い方やつくり方を工夫している。	
		【思判】用途をもとにつくりたいものを発想し、どのようにつくるかを考えている。	
		【思判】用途や使う場所に合わせて形や仕組み、塗装や金具の付け方等を考えている。 【主体】生活の中で役立つものをつくることの喜びを味わい、豊かな生活を創造しようとしている。 【主体】木材で表すよさを味わいながら、主体的に取り組もうとしている。	
3 学期	1 2 3	卒業記念印	【知技】文字のデザインの面白さに気づいて、バランスや陽刻陰刻の特徴を理解している。
			【知技】石を彫る作業の方法を理解し、表し方を考えている。
			【思判】自分の名前からデザインを発想し、印としてどのように表すかを考えている。 【思判】石の手触りや彫り心地の面白さに気づいて、彫り方の工夫を考えている。 【主体】石を材料として表現することを通して、形や触り心地のよさや、作業の楽しさを味わっている。 【主体】表現に適した用具を組み合わせることでいろいろな形ができることに興味をもち、主体的に取り組もうとしている。